

艇跡

2012年11月号

発行 : 名古屋工業大学ボート部

編集 : 松山由樹 黒木亜美 小崎裕子
土本香苗 野村晃奈 本田理恵

日増しに寒さが加わってまいりました今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。今シーズンもたくさんの方々に応援にお越しいただき、ありがとうございました。名大新人戦を終えオフシーズンとなりましたが、これからは来シーズンにむけ、冬のトレーニングに励んで参ります。今後もOB・OGの皆様のご支援、ご声援のほどよろしくお願ひ致します。



11月18日(日)名大新人戦にて

- 名古屋レガッタ
- 全日本新人選手権大会
- 中部学生新人競漕大会
- 名大新人戦
- 今後の予定

名古屋レガッタ

日差しが少し弱くなり、秋が感じられるようになった中、名古屋レガッタが行われました。
シングルスカルは男女ともに決勝に上がることができませんでしたが、男子舵手付きフォアは優勝、男子ダブルスカルは3位入賞という喜ばしい結果となりました。

日程：2012年10月14日(日)

場所：愛知県名古屋市港区 名古屋港漕艇センター 中川運河ボートコース 1000m

出漕クルー：	男子舵手付きフォア	〔 C:吉光一② S:肆矢爽太② 3:都築亮② 2:早田陽紀② B:舘林優太① 〕
	男子ダブルスカル	
	男子シングルスカル	(出口悠人③) (坂井翔太①)
	女子シングルスカル	(横田裕希①)
	OB エイト	〔 C:松原弘樹(M1) S:小島直也④ 7:瓜田有吾(M1) 6:古川資生(H21) 5:川村真矢④ 4:古泉祐輝(M2) 3:原清高(H23) 2:松下知弘(M2) B:竹村亮祐(M2) 〕

○内の数字は学年を示し、()内の数字は卒業年を示します。

◆男子舵手付きフォア◆

〈決勝 A〉

着順	クルー名	1000m
1	名古屋工業大学	3'22"32
2	名古屋大学	3'23"09
3	南山大学	4'03"81
1	旭丘高校(4×+)	3'20"55

〈決勝 B〉

着順	クルー名	1000m
1	名古屋工業大学	3'24"88
2	名古屋大学	3'25"13
3	南山大学	3'57"08
1	旭丘高校(4×+)	3'25"48

◆男子ダブルスカル◆

〈予選 A 組〉2杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	南山大学 A	3'36"64
2	名古屋工業大学	3'43"84
3	南山大学 B	3'45"48
4	名古屋大学 A	3'51"80

〈決勝〉

着順	クルー名	1000m
1	南山大学 A	3'34"01
2	南山大学 B	3'44"02
3	名古屋工業大学	3'49"65
4	南山大学 C	3'53"88



◆男子シングルスカル◆

<予選 E 組>2 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	名古屋大学(伊東)	3'50"36
2	名古屋大学(今井)	3'54"11
3	名古屋工業大学(出口)	3'56"76
4	旭丘高校(早瀬)	4'09"30

<敗復 A 組>1 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	名古屋工業大学(出口)	3'58"13
2	旭丘高校(小田)	4'10"84
3	南山大学(竹内)	4'12"41
4	南山大学(藤田)	4'38"00

<準決 D 組>1 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	旭丘高校(鈴木)	3'56"52
2	名古屋大学(今井)	3'58"31
3	名古屋工業大学(出口)	3'59"79
4	旭丘高校(加藤)	4'14"10

◆女子シングルスカル◆

<予選 A 組>1 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	名古屋大学(林)	4'14"62
2	中京大中京高校(佐野)	4'23"45
3	旭丘高校(崔)	4'36"04
4	名古屋工業大学(横田)	4'57"86

◆男子エイト◆

<予選 A 組>2 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	名古屋工業大学	3'19"79
2	名古屋大学艇友会	3'30"08
3	愛知クラブ	3'55"85

<予選 C 組>1 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	名古屋大学(山田)	3'49"10
2	旭丘高校(久富)	4'01"07
3	名古屋工業大学(坂井)	4'08"70
4	名古屋大学(谷内)	4'26"01

<敗復 C 組>1 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	名古屋工業大学(坂井)	4'11"47
2	旭丘高校(古川)	4'20"30
3	旭丘高校(竹内)	4'32"39

<準決 B 組>1 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	名古屋大学(伊東)	3'54"74
2	名古屋大学(加藤)	3'55"26
3	旭丘高校(久富)	4'03"88
4	名古屋工業大学(坂井)	4'17"02

<敗復 B 組>2 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	中京大中京高校(佐野)	4'29"26
2	旭丘高校(崔)	4'37"07
3	南山大学(徳丸)	4'44"39
4	名古屋工業大学(横田)	4'58"88

<決勝>

着順	クルー名	1000m
1	名古屋大学	3'17"18
2	名古屋工業大学	3'20"26
3	中川運河 RC	3'26"41



OB エイト、ミーティング中です。

H21年卒の古川さんと新海さん、H22年卒の森さん、H23年卒の原さん、4年の小島さんです。

●クルーの言葉●

女子シングルスカル 横田裕希(1年)

今回の大会は私にとって初めての試合ということで緊張してしまい、練習でいつも言われているレンジを大きくとることが出来ませんでした。敗復では少し心に余裕ができて、レンジを意識して漕ぐことができ、自分でも艇が進んでいる感覚がありました。意識しなくてもレンジを大きくとれるようにしたいです。

男子ダブルスカル S:神谷悠太(1年)

この試合は一年生のみで漕ぎ、改めて試合の難しさを痛感しました。緊張で自分たちの漕ぎが乱れたり、決勝で予選よりタイムが落ちたり、悔いが残る点も多かったです。しかし、もっと上手に漕げるのでは、と感じられたことはよい経験となりました。これからもっと練習に励み、改善していきたいと思います。

男子舵手付きフォア S:肆矢爽太(2年)

今回の大会では優勝はできたものの、高いレートで逃げ切るという、効率の悪い勝ち方でした。2000m ではとても無理な漕ぎ方でした。コーチからは、フィニッシュが短いという弱点を指摘されたので、それを意識して変えていきたいと思います。全日本新人選手権大会では、今回とは全く違う漕ぎで勝ち進んでいきます。

●●応援にお越し下さった方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
		白艇会会長 衣斐洋一			特別会員 山内政勝	H17	Zy	西雪健次朗
H20	DW	土岐良太	H20	M	平 雄二	H20	M	阿葉家淳
H20	DW	土岐真以	H21	ME	古川資生	H21	KZ	新海雄也
H22	KZ	森 昭人	H23	ME	原 清高	H24	CM	谷口真奈花

●●白艇会費を下された方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
H20	DW	土岐真以	H21	KZ	新海雄也	H22	KZ	森 昭人

ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。

全日本新人選手権大会

冬も近づき、朝夕は寒さがこたえるなか、全日本新人選手権大会を迎えました。前日に雨が降ったため空模様が心配でしたが、戸田では雲一つない快晴となりました。出漕した一年生にとっては初めての全国区での大会で、数多くの強いクルーとレースをすることができ、良い経験になりました。

日程 : 2012年10月19日(金)～21日(日)

場所 : 埼玉県戸田市 戸田漕艇場 2000m

出漕クルー : 男子舵手付きフォア (C:吉光一② S:肆矢爽太② 3:都築亮②)
 男子ダブルスカル (2:早田陽紀② B:舘林優太①)
 (S:神谷悠太① B:長森裕也①)
 ○内の数字は学年を示します。

◆男子舵手付きフォア◆

<予選 C 組> 1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	東京工業大学	1'44"67	3'34"30	5'27"31	7'19"74
2	名古屋工業大学	1'44"90	3'36"05	5'31"37	7'25"84
3	滋賀大学経済学部	1'47"30	3'38"07	5'32"96	7'28"74
4	東北大学	1'49"98	3'46"37	5'46"88	7'47"01

<敗復 A 組> 2 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	一橋大学	1'50"10	3'41"53	5'33"27	7'25"29
2	名古屋工業大学	1'47"83	3'39"51	5'32"14	7'26"17
3	熊本大学	1'50"70	3'47"04	5'42"44	7'38"95
4	東北大学	1'53"88	3'52"91	5'53"29	7'56"20

<準決 D 組> 2 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	東海大学	1'36"71	3'18"99	5'04"60	6'48"13
2	富山国際大学	1'37"85	3'21"68	5'06"08	6'51"25
3	名古屋工業大学	1'40"71	3'26"35	5'12"96	6'58"70
4	東京工業大学	1'38"72	3'24"75	5'12"46	6'58"87

●クルーの言葉●

男子舵手付きフォア S:都築亮 (2年)

今回の全日本新人では、今できる最大のパフォーマンスは出せたものの決勝に上がることができず、悔しい結果となってしまいました。他のクルーとの実力差も実感しましたが、まだまだ伸ばせる点や改善できる点もあり、決して届かない差ではないとも思いました。少しでも速くなれるよう、これからの練習に取り組んでいきます。



フォアのけりだしです。
いってらっしゃい(^)/



暖かい日差しが眠気を誘ったようです。



◆男子ダブルスカル◆

<予選 H 組> 1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	日本大学 E	1'44"94	3'34"39	5'26"10	7'20"77
2	富山国際大学 B	1'47"70	3'41"74	5'43"14	7'41"59
3	名古屋工業大学	1'56"67	4'01"20	6'07"91	8'06"86
4	茨城大学 B	2'01"32	4'06"21	6'11"50	8'10"35
5	兵庫大学	1'57"27	4'01"47	6'10"48	8'12"85

<敗復 C 組> 1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	岐阜経済大学	1'46"71	3'44"99	5'47"60	7'43"84
2	名古屋大学 A	1'54"93	3'57"83	6'00"82	7'58"94
3	名古屋工業大学	1'54"01	4'06"61	6'12"29	8'16"45
4	新潟大学	1'57"05	4'02"79	6'13"88	8'22"14



H23年卒の原さんと
4年の小島さんです。



ダブルの2人、
揃ってストレッチ中です。



レース中です。がんばれっ！

●クルーの言葉●

男子ダブルスカル B:長森裕也 (1年)

初めての戸田での2000mレースでは、強豪大学と比べると、自分たちはまだまだ全国レベルに程遠いことを思い知らされました。この経験を活かして、来シーズンに向けて練習に打ち込もうと思います。



S60年卒の山出さんです。
応援に来ていただきました。



集合写真です。

●●応援にお越し下さった方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
S60	Y	山出善章	H23	ME	原 清高

中部学生新人

日に日に秋が深まる季節となって参りました。大会一日目は快晴だったものの、二日目は不安定な天気となり少し残念ではありましたが、オープン参加ではあったものの、名大に見事水をあけて勝利することができました。

日程 : 2012年10月27日(土)~28(日)
 場所 : 愛知県愛知郡東郷町 愛知池漕艇所 1000m
 出漕クルー : 男子エイト
 C:吉光一② S:肆矢爽太② 7:都築亮②
 6:早田陽紀② 5:舘林優太① 4:神谷悠太①
 3:出口悠人③ 2:坂井翔太① B:長森裕也①
 女子シングルスカル (横田裕希①)

○内の数字は学年を示します。

◆女子シングルスカル◆

〈予選A組〉2杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m
1	岐阜経済大学A(新里)	2'03"53	4'10"48
2	岐阜経済大学B(加納)	2'08"47	4'22"78
3	名古屋大学C(川島)	2'20"99	4'42"48
4	名古屋大学B(三池)	2'23"03	4'51"24
5	名古屋工業大学(横田)	2'35"06	5'06"30

〈敗復〉2杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m
1	名古屋大学C(川島)	2'19"05	4'39"78
2	名古屋大学B(三池)	2'20"66	4'43"74
3	南山大学A(徳丸)	2'19"78	4'45"58
4	名古屋工業大学(横田)	2'33"05	5'04"51



◆男子エイト◆

〈タイムトライアル〉

着順	クルー名	500m	1000m
1	名古屋大学A	1'35"55	3'12"13
2	名古屋工業大学(オープン)	1'36"26	3'13"43

※1 日目は諸事情により、館林①に代わって堀田③が乗りました。

〈タイムトライアル〉

着順	クルー名	500m	1000m
1	名古屋工業大学(オープン)	1'36"09	3'15"36
2	名古屋大学A	1'39"45	3'21"75



応援ありがとうございました。



ミーティング中です。



H16年卒の澤津さん、4年の川村さん、M2の松下さん、H23年卒の原さんです。



●クルーの言葉●

男子エイト 3:出口悠人(3年)

5回程しか乗艇練習ができず、どこまで試合で通用するのか不安はありましたが、結果として名大に勝つことができたことはよかったです。ただ、クルーとしてはまだ改善すべき部分が多々あるので、今後の練習で一つ一つ修正していきたいと思います。



お疲れ様です！

男子エイト C:吉光一(2年)

今回の大会はエイトを組んで一週間ということもあり、クルーのユニフォームミティを揃えることを主眼として取り組んできました。レースでは、スタートを入れなかったため、相手に出られるかと思いましたが、あまり離されず、中盤で水をあけていけたことは良かったと思います。ですが、クルーとしてはまだまだ未完成であり2000mのレースとなると厳しいと思うので、名大新人にむけて改善点を修正し、勝てるよう努力していきたいと思います。



2年松山と、4年小島さんです。



フレー！フレー！名工！！



山内さんと、H18年卒の神谷さんと、H23年卒の原さんです。

●●応援にお越し下さった方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
		白艇会会長 衣斐洋一			部長 竹下隆晴			特別会員 山内政勝
H16	D	澤津貴弘	H18	M	神谷恭平	H23	ME	原 清高
H24	CM	谷口真奈花						

名古屋大学・名古屋工業大学新人対校競漕大会

冬も本番に差し掛かる頃、庄内川にて、今年も恒例のレースが行われました。OB・OGの方々も多く応援にお越し下さり、にぎやかな雰囲気となりました。惜しくも勝利を逃してしまいましたが、この結果を受け止め、これからも日々の練習を真剣に取り組み、今後のレースにつなげていきたいと思えます。

日程 : 2012年11月18日(日)

場所 : 庄内川ポートコース 一色橋～大蟠螂橋 1000m、明德橋～大蟠螂橋 2000m

出漕クルー : 男子エイト

C:吉光一② S:肆矢爽太② 7:都築亮②
 6:早田陽紀② 5:舘林優太① 4:神谷悠太①
 3:出口悠人③ 2:坂井翔太① B:長森裕也①

女子シングルスカル (横田裕希①)

○内の数字は学年を示します。

◆男子エイト◆

着順	クルー名	タイム
1	名古屋大学	8'22
2	名古屋工業大学	8'31



開会式です。

◆女子シングルスカル◆

着順	クルー名	タイム
1	名古屋大学(中村)	6'05
2	名古屋大学(川島)	6'09
3	名古屋大学(三池)	6'21
4	名古屋工業大学(横田)	6'58



レースの様子です。





●クルーの言葉●

男子エイト 6:早田陽紀 (2年)

今回の名大新人は名工大の全クルーが参加した総力戦でした。練習では後輩にうまく教えることができず、とても申し訳なく思います。そのような、上級生が後輩を引っ張っていく力が不足していたのが敗因かなと感じました。名大新人も終わってこれからは個々人での練習となります。ひとまわり上達し、頼もしくなったクルー達と、またエイトに乗るのを楽しみにしています。僕も厳しく指導できるような先輩に成長したいと思います。

女子シングルスカル 横田裕希 (1年)

今回のレースは強い逆風が吹き、波も高く、決していいとは言えないコンディションでした。しかし、そんな中でも今までの練習で意識していた、強いドライブやレンジを大きくとることが出来なかったのは自分の練習不足だと思います。これから冬トレに入りますが、技術面はもちろん、体力面も強化して3月の名大戦に臨みたいと思います。

●●応援にお越し下さった方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
		白艇会会長 衣斐洋一			部長 竹下隆晴			特別会員 山内政勝
H16	D	澤津貴弘	H16	M	中島 明	H17	Zy	西雪健次朗
H17	Sc	西雪美樹	H20	DW	土岐良太	H20	DW	土岐真以
H23	ME	原 清高	H24	CM	谷口真奈花			

●●白艇会費を下された方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
		白艇会会長 衣斐洋一	H17	Zy	西雪健次朗

ありがとうございました。大切にさせていただきます。

今後の予定

年末年始の行事をお知らせ致します。

◆忘年会◆

日時 : 2012年12月29日(土) 18時～

場所 : 名古屋市昭和区鶴舞公園内 荻乃茶屋

会費 : 10,000円

今年もOBの皆様には大変お世話になりました。忘年会では、OB・OGの皆様と今年の反省と来年の抱負を語り合いたいと思います。是非お越しく下さい。

◆初漕ぎ会◆

日時 : 2013年1月6日(日) 10時～

場所 : 名古屋市中川区 庄内川

一年の始まりを私たちと漕ぎ出しませんか。来年もOB・OGの皆様にお会いできることを楽しみにしております。

尚、お手数ではございますが、同封されています出欠確認はがきにご出欠の旨をご記入の上、ご返送願います。年末をひかえご多忙の中とは存じますが、現役とOB・OGの皆様が交流できるよい機会です。部員一同、皆様のお越しを心よりお待ちしております。